

シムラブロス SHIMURAbros

SHIMURAbros はユカ（1976 年生まれ。多摩美術大学卒後、英国セントラル・セント・マーチンズ大学院にて修士号を取得）とケンタロウ（1979 年生まれ。東京工芸大学 映像学科卒）による姉弟ユニットです。平成 21 年度文化庁メディア芸術祭アート部門優秀賞受賞。その後カンヌ及びベルリン国際映画祭での上映をはじめ、日本国内外の美術館で作品の展示を行い、近年では恵比寿映像祭への出品や、NTU CCA Singapore のレジデンスプログラム参加など、活動の場をさらに広げています。2017 年には ArtReview Asia 誌の A Future Greats に選ばれました。平成 26 年度ポーラ美術振興財団在外研究助成を得て拠点をベルリンに移し、現在はオラファー・エリアソンのスタジオに研究員として在籍し活動しています。

ユカ

- 1976 神奈川県横浜市生まれ
- 1999 多摩美術大学美術学部立体デザイン科卒業
- 1999 東京芸術大学美術教育研究会会員
- 2006 英国セントラル・セント・マーチンズ大学院映画・舞台芸術学部卒業

ケンタロウ

- 1979 神奈川県横浜市生まれ
- 2003 東京工芸大学芸術学部映像学科卒業

個展

- 2020 「Evacuation」東京画廊+BTAP、東京
- 2018 「Film Without Film 映画なしの映画」ポーラ美術館アトリウムギャラリー、神奈川県
東京画廊+BTAP、北京
- 2015 「Tokyo Story」東京画廊+BTAP、東京
- 2013 「Road to Singapore」シンガポール国立大学美術館、シンガポール
「SHIMURAbros」mercedes-benz-connection、東京
「SHIMURAbros」A4 Contemporary Arts Center、成都、中国
- 2012 「New Art NEXT 2012: Phantasmagoria」横浜クリエイティブ・シティ・センター、横浜
- 2010 「DAY FOR NIGHT」Proect-314、モスクワ、ロシア
「映画なしの映画」タカ・イシイギャラリー京都、京都
- 2009 「X-RAYTRAIN/LUMIÈREBROStoSHIMURABROS.」ZAIM、神奈川県
「LYON to YOKOHAMA / LUMIÈRE BROS to SHIMURABROS.」創造空間 9001、神奈川県
「EICON」RAIL、ブレスシア、イタリア
- 2008 「BankART Bank Under 35-SHIMURABROS. 展」BankART StudioNYK、神奈川県
- 2006 「SEKILALA」Galéria 13m3、ブラティスラバ、スロバキア

主なグループ展

- 2021 「SUSHI— A World in a Grain of Sand」(キュレーター: Xn Office) 東京画廊+BTAP、東京
- 2019 「Migration: Speaking Nearby」アジアカルチャーセンター、光州(韓国)
 「Sculpture Projects Ping Yao」平遥古城(旧ディーゼル工場跡地)(中国)
 「Disappearing Legacies: The World as Forest」(キュレーター: Anna-Sophie Springer & Etienne Turpin) Hermann von Helmholtz Center for Cultural Techniques、フンボルト大学ベルリン
 「New Japan」TSolyanka State Gallery、ロシア
 「Pantone」昊美術館、中国温州市
- 2018 「第10回恵比寿映像祭『インヴィジブル』」東京都写真美術館、日仏会館、ザ・ガーデンルーム、恵比寿ガーデンプレイスセンター広場、地域連携各所ほか
 「大京都 in 舞鶴」京都府、舞鶴市、福知山市、京田辺市
- 2017 「FESTIVAL OF FUTURE NOWS 2017」ハンブルク駅現代美術館、ベルリン
 「The Case of the Osmanthus Flower Jelly」Hessel Museum of Art and CCS Bard Galleries、ニューヨーク
 「The Making of an Institution」NTU CCA Singapore、シンガポール
- 2016 「A Figment of Film」Nanyang Technological University、シンガポール
- 2015 「Art+Village+City」SHIMURAbros(オラファー・エリアソンのスタジオ研究員として)、Sascha Pohle、Jing Wen、José Figueroa、Wurster Gallery、カリフォルニア大学バークレー校、アメリカ
 「第二回新朦朧主義」東京画廊+BTAP、798 芸術工場、北京; 紅磚廠芸術区巡回展、広州
- 2014 「Object Matters: 概念と素材をめぐる日本の現代表現」多治見市文化工房ギャラリーヴオイス、岐阜
 「つくったり考えたり」東京芸術大学美術館、東京
 「Find ASIA」横浜創造都市センター(YCC)、横浜
 「六本木アートナイト」六本木ヒルズ、東京
 「Media Ambition Tokyo (MAT)」六本木ヒルズ、東京
- 2013 「What did you see?: He Qianli and SHIMURAbros」横浜クリエイティブ・シティ・センター Yokohama Creativecity Centre、横浜
- 2012 「ミクロサロン 2012」東京画廊+BTAP、東京
 「Parallel Far East World」A4 Contemporary Arts Center、成都、中国
 アートフェア東京 2012 関連企画スペシャルビデオプログラム
 「Body Talks? 未知なるカラダ」東京国際フォーラム、東京
- 2011 「第14回文化庁メディア芸術祭受賞作品展」国立新美術館、東京
 「文化庁メディア芸術祭京都展(パラレルワールド 京都)」京都芸術センター、京都

- アートフェア東京 2011 関連企画スペシャルビデオプログラム「Body Talks?未知なるカラダ」SYMPOSIA 六本木、東京
- 「Creative Fantasia 2011」Vacant、東京^[SEP]
- 「Invisibleness is Visibleness: International Contemporary Art Collection of a Salaryman-Daisuke Miyatsu」台北現代美術館、台北、台湾
- 2010 「Akihisa Hirata × SHIMURABROS.」タカ・イシイギャラリー 京都、京都
- 「第13回文化庁メディア芸術祭 受賞作品展」国立新美術館、東京
- 「SEKILALA SHIMURABROS.」ヨコハマ・クリエイティブ・シティ・センター、神奈川県
- 「BIG IN JAPAN」Lion Nathan、The Royal Hall Industries、1000 Pound Bend、シドニー、メルボルン、オーストラリア
- 「手感的妙：Contemporary airy crafts from Japan to Taiwan」就在藝術空間、台北、台湾
- 2009 「CREAM ヨコハマ国際映像祭 2009」サテライト会場、横浜市立野毛山動物園、神奈川県^[SEP]
- 「日常事變:LIVE BY PLAY」ART TAIPEI 2009、台北世界貿易センター、台北、台湾
- 「日本オーストリア交流年 2009 CODED CULTURES -Exploring
- 「Creative Emergences Binational Festival / Austria - Japan 2009」freiraum quartier21 ミュージアムクォーター、ウィーン、オーストリア
- 「創造界隈のアーティストたち vol.1」ヨコハマ・クリエイティブ・シティセンター、神奈川県
- 「101 TOKYO Contemporary Art Fair 2009」秋葉スクウェア、東京
- 「ザイムフェスタ 2009」ZAIM、横浜、神奈川県
- 「EICON-SHIMURABROS.」タカ・イシイギャラリー 京都、京都
- 2008 「Breathe」The Viridi-anne 2009 s/s パリコレクション、ギャラリー EOF、パリフランス
- 「EICON」DEPARTMENTSTORE QUARTIER206、ベルリン、ドイツ
- 「横浜アート & ホームコレクション展」横浜ホームコレクション、神奈川県
- 「DESIGN TIDE TOKYO 2008 SHIMURABROS.×EXILIM」東京ミッドタウンホール、東京
- 「エレクトリカル・ファンタジスタ 2008」ZAIM、横浜、神奈川県
- 「Nomadology」SOUVENIR FROM TOKYO 国立新美術館、東京
- 2007 「DESIGN TIDE TOKYO 2007」メインエキシビジョン、国立競技場、東京
- 2006 「transgenesis」チェコ科学アカデミー、プラハ、チェコ
- 「Gods, Heroes, Man, Chaos」ウィンドウギャラリー、ロンドン、イギリス
- 「DRABINA JAKUBA-Jacob's Ladder」Cricoteka Theatre、クラクフ、ポーランド
- 「With·Out·With」Robert Sánchez-Camus とのコラボレーション、コクランシアター、ロンドン、イギリス
- 受賞
- 2012 平成 24 年度メディア芸術「クリエイター育成支援事業入選」
- 2011 文化庁メディア芸術祭「アート部門審査委員会推薦作品」

- 2010 文化庁メディア芸術祭「アート部門審査委員会推薦作品」^[1]_[2]
- 2009 文化庁メディア芸術祭「アート部門優秀賞(文部科学大臣賞)」
- 2008 YOKOHAMA 創造界限コンペ 2008「空間創造部門@9001 受賞」
横浜トリエンナーレ連動企画公募展「BankART Bank Under 35 入選」^[1]_[2]
- 2005 ベルリン国際映画祭タレントキャンパス「入選」^[1]_[2]
- 2003 第6回インディーズムービーフェスティバル「総合第7位・横浜 上映会グランプリ」
- 2002 イメージフォーラム・フェスティバル「ヤングパースペクティブ入選」
- 2000 アップリンク主宰「映画脚本賞」^[1]_[2]

コレクション

宮津大輔コレクション

シンガポール国立大学

ポーラ美術館、箱根